第十一講・色さいとくらし

一題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

わたしたちは、さまざまな色さいに囲まれてくらしています。店先には色とりどりの商品がならび、町行く人々は、自分の好きな色の服を着て歩いています。公園の木々に目をやると、自然の緑が目に飛びこんできますが、木の種類によっては、季節によって大きく色が変わるものもあります。生活の中にあるさまざまないろどりを見ていると、楽しい気持ちになったり、落ち着いた気持ちになったりすることもあるでしょう。

色には、物を目立たせたり、区別をしやすくしたりする働きがあります。また、印象を変える力も持っています。くらしの中の色は、こうした効果を活用して選ばれています。

赤は、見る人を強くしげきし、真っ先に人の目につく色です。そのため、郵便ポストや消防自動車、火災報知器などは赤くぬってあります。町の交差点などに立っている信号機では、赤は「止まれ」を表す約束の色になっています。

黄色は、明るく、広がっていくような感じをあたえる色で、物をはっきりと目立たせます。また、赤とちがって、暗い所でもよく目立ちます。そのため、子どもたちの通学用のぼうしやかさなどによく用いられます。

〈教科書書きおろし「色さいとくらし」より〉

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1) わたしたちは、何に囲まれてくらしているのですか。文章中から三字でぬき出しましょう。

さまざまな □□□

(2) (1)を見ていると、わたしたちはどんな気持ちになったりするといっていますか。二つ答えましょう。

(3) ――線「こうした効果」とありますが、くらしの中の色はどのような効果を活用して選ばれているのですか。文章中の言葉を使って三つ答えましょう。

・物を

・区別を

・印象を

(4) 「赤」が、郵便ポストや消防自動車、火災報知器などに使われているのはなぜですか。文章中の言葉を使って答えましょう。

(5) 「黄色」は、どんな感じをあたえる色ですか。また、その特ちょうを生かして、何によく用いられているのですか。

・どんな感じ

・用いられているもの

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二題目　次の文章を読んで、あとの問いに答えましょう。

近年、町なみの色さいを考えるときには、昔からの伝統的な町なみの色づかいが注目されています。昔からの家には木や土、石など、自然の素材による色が多く使われているため、①落ち着いた印象をあたえます。また、やや強い色調の赤いかわらの屋根なども、周りの景色との調和が取れていれば、落ち着きが感じられるようになります。

そもそも、わたしたちは、②自然の生み出す色さいの中でくらしてきました。草木のめぶきや、色とりどりの花。青い空や青い海に、夕焼けの色。あざやかなもみじや、白い雪。四季のうつり変わりをゆたかに見ることのできる日本では、自然の中にある多くの色さいを感じることができます。わたしたちは、自然のおりなす色さいの調和の中でくらしてきたといえるでしょう。

技術の進歩により、わたしたちが作り出すことのできる色はかくだんにふえました。自由に色を作り出すことができなかったころにくらべ、今では多くの色を自由に使うことができます。

しかし、それらの色をただ好きなように使ったのでは、色さいの持つ本当のゆたかさを感じ取ることはできません。自然の中にひそむ色さいや、昔から伝わる伝統的な色づかいにも目を向け、さまざまな色を上手に使うことで、わたしたちのくらしはいっそうゆたかなものになることでしょう。

〈教科書書きおろし「色さいとくらし」より〉

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

(1) 近年、町なみの色さいを考えるとき、何が注目されているのですか。文章中からぬき出しましょう。

(2) ――線①「落ち着いた印象」とありますが、それは何が多く使われているからですか。

(3) ――線②「自然の生み出す色さい」とありますが、これを具体的に書いている部分を文章中からさがし、初めと終わりの三字を答えましょう。（。は一字に数えません。）

～

(4) わたしたちは、どんな中でくらしてきたといえるのですか。文章中から十三字でぬき出しましょう。

(5) この文章での「くらしの中の色さいのゆたかさ」の説明としてもっともふさわしいものを次の中から選び、記号で答えましょう。

ア わたしたちは自然の生み出す色さいの中でくらしてきたので、その色さいの中にもどることがくらしのゆたかさにつながる。

イ 技術で作り出した色や、自然の中にひそむ色や伝統的な色づかいを上手に使うことで、くらしの色さいはいっそうゆたかになる。

ウ 昔から伝わる伝統的な色さいの中にしか、色さいのゆたかさを感じることはできない。

エ 今では技術の進歩で自由に色を作り出せるので、わたしたちのくらしの色さいはいっそうゆたかになった。

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十一講・確認テスト

次の中から類義語を選びなさい。

１　天候
ア　天使　　イ　気候
ウ　満天　　エ　天地

２　進歩
ア　向上　　イ　歩数
ウ　進度　　エ　上気

３　見物
ア　予見　　イ　再見
ウ　見学　　エ　発見

４　方法
ア　手段　　イ　意味
ウ　原因　　エ　理由

５　短所
ア　長所　　イ　短足
ウ　時短　　エ　欠点

©RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第十一講　色さいとくらし

一題目

(1)（さまざまな）色さい
(2)楽しい気持ち・落ち着いた気持ち（順不同）
(3)・（物を）目立たせる
・（区別を）しやすくする
・（印象を）変える
(4)（例）見る人を強くしげきし、真っ先に人の目につく色だから。
(5)・どんな感じ
明るく、広がっていくような感じ
・用いられているもの
子どもたちの通学用のぼうしやかさ

二題目

(1)昔からの伝統的な町なみの色づかい
(2)（木や土、石など、）自然の素材による色
(3)草木の ~ 白い雪
(4)自然のおりなす色さいの調和
(5)イ

〈確認テストの解答〉
1 イ　2 ア　3 ウ　4 ア　5 エ

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。